

一般社団法人
大阪市老人福祉施設連盟
施設長各位

一般社団法人
大阪市老人福祉施設連盟
代表理事 後藤 静男

他施設の
独自訓練
から学ぶ

防災研修会

『まずは意識から…社会福祉法人における防災取り組み』 防災力評価からの検証 ～東南海地震への備えの具体策～

時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、平成 30 年度も様々な視点から防災研修会を年間通して年 4 回（シンポ含）開催いたします。東南海地震は、周期的（100 年から 200 年）発生するとされている海溝型地震で、毎回 M8 クラスに達する巨大地震です。最新のものは、1944 年『昭和東南海地震』紀伊半島東部の熊野灘、三重県尾鷲市沖約 20 キロ中心とする震源 M7.9 の地震でした。いつ起こるか分からない、いつ起こってもおかしくない南海トラフ（東海・東南海・南海地震）ですが、この 3 つの地震が連動して発生したら、「33 万人」死者数想定データが公表されています。

そこで今回の防災研修は、『いま、震災が起きたら、利用者と職員の命を守る取り組みができていますか？』という視点で防災取り組みをボトムアップで行ってきた社会福祉法人実践報告と、『防災への備えの具体策』についてお話しいただきます。たくさんご参加お待ちしております。

記

日 時 : 平成 30 年 7 月 17 日 (火)
午後 2 時～午後 4 時 受付 午後 1:30～

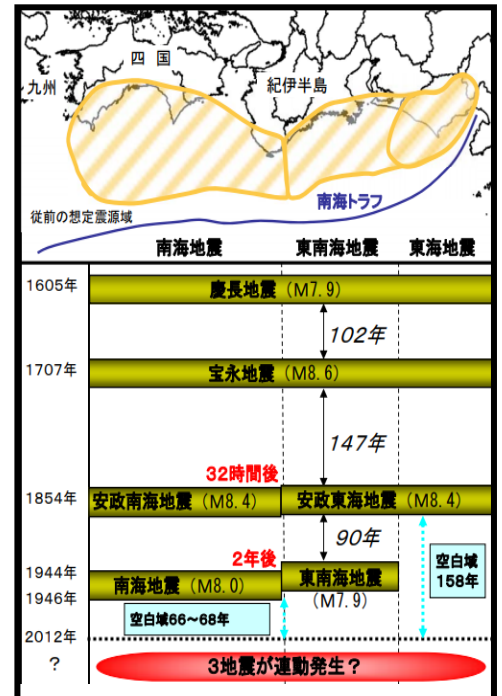
場 所 : 大阪市立社会福祉センター3階 第1会議室
(大阪市天王寺区東高津町 12-10)

参加者 : 大阪市老人福祉施設連盟 防災担当者・管理者等
定員 : 80 名

講師 : ライフサポート協会 相談員 木村 浩二 氏
社会福祉士・防災士 松岡 由美 氏
KZ総合防災企画 代表 黒田 和伸 氏

内 容 : ・「救える命と健康を失わないためにできること」
まずは意識から…防災取り組み動機付け
・現場発動での防災取り組み実践報告から学ぶ
・防災力評価・検証事業から見てきた施設・事業所の今後具体化すべき施策

参加費 : 無料



【発信元】

一般社団法人 大阪市老人福祉施設連盟 事務局
〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町 12-10 大阪市立社会福祉センター3F311 号室
TEL 06-6765-3611 FAX06-6765-3612

防災研修会

～東南海地震への備えの具体策～

防 災 研 修 申 込 書

- ※ 一般社団法人 大阪市老人福祉施設連盟事務局までFAXでお申込み下さい。
- ※ 申し込み期限 平成30年7月3日（火） 定員になり次第×切らせていただきます。
- ※ 参加者には7月4日（水）以降に参加券をFAXいたします。

<一般社団法人 大阪市老人福祉施設連盟 事務局FAX番号>

FAX 06-6765-3612

研修名

～東南海地震への備えの具体策～

施設名

電話番号

FAX番号

氏名	職 種	備 考
(フリガナ)		
(フリガナ)		

- ※ 研修申込書の情報は、個人情報保護法に基づき、名簿の作成など運営を円滑に行う目的以外に活用致しません。

一般社団法人 大阪市老人福祉施設連盟 事務局
担当者 松下 倉橋
〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町 12-10
大阪市立社会福祉センター311号室
TEL06-6765-3611 FAX06-6765-3612